

【転地効果のあるオフィスであたらしい働き方を実践】

クラウド名刺管理サービスを提供する Sansan は 2014 年 3 月 3 日より本社を市ヶ谷から表参道に移転しました。

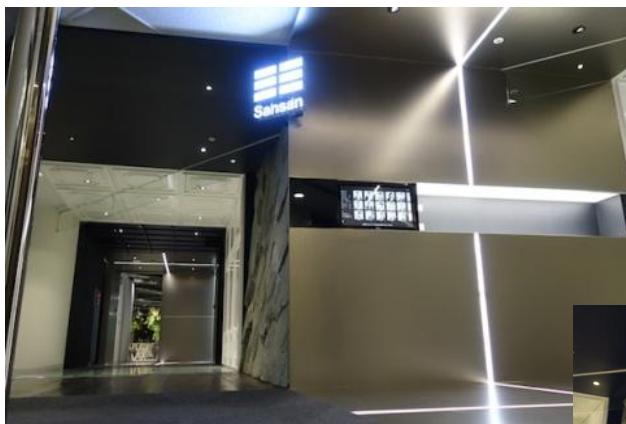


神山のサテライト
オフィスと
つながっている
定点カメラ

プラントハンターの西畠清順氏と。

みどころ② 天然の石垣のエントランス

「デジタル」と「アナログ」、「和」と「洋」という 4 点を組み合わせ、一見相反するものから既成のカテゴリーに囚われない Sansan のビジョンを表現。最先端のサービスと対比させたモチーフである石垣部分には、サテライトオフィスのある徳島県神山町で採掘した天然の青石を用いている。



徳島県神山町の現地の岩のようす



特製オンライン営業ブースと 名刺ロッカー

法人向けサービス『Sansan』の営業活動や顧客サポートは、テレビ会議を利用して日本国内全域・海外にオンラインで対応している。防音環境を完備した専用ブースを制作。



コンセプトは「転地効果※のあるオフィス」です。Sansanは2010年10月より、徳島県神山町に古民家を再利用したサテライトオフィス「神山ラボ」を開設しています。“ビジネスの出会いを資産に変え、働き方を革新する”というSansanのミッションを体现する様々な施策のひとつです。私達は神山ラボで実践してきたあたらしい働き方を通じ、働く環境を柔軟に変えることで得られる「転地効果」が創造性や生産性の向上につながることを実感しました。新オフィスではこの経験を生かして、より様々なスタイルで仕事ができる環境づくりを目指しました。

オフィスプロジェクト担当：Sansan 株式会社 取締役 CWO (Chief Workstyle Officer) 角川 素久



※転地効果…環境が変わることで心身の働きが活発になる効果。普段と違う環境へ身をおき五感が刺激されることで、内分泌系や神経系の自律神経の中枢にスイッチが入り、その環境に適そうとする働き。旅行や遠出、なかでも温泉地など自然環境に恵まれた場所がもたらす作用の1つといわれる。

【参考：多様な働き方を実験する社内制度】

サテライトオフィス「神山ラボ」の他、在宅勤務ができる「イエーイ」や平日と土日を振り替えて働ける制度「どにーちょ」など、多様な働き方が選べる制度を設けています。また、青山エリアへの移転に伴い近隣に居住する社員の家賃補助制度を月3万円に増額しました。

神山ラボについて <http://jp.corp-sansan.com/kamiyama>



本社オフィスのアクセス : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル 13F
表参道駅 B2出口より徒歩約4分 / 渋谷駅より徒歩約10分 <http://jp.corp-sansan.com/company/map.html>

■ Sansan 株式会社 会社概要 <http://jp.corp-sansan.com>

設立：2007年6月11日

代表取締役社長：寺田 親弘

従業員数：120名

事業内容：名刺管理クラウドサービスの企画・開発・販売

法人向け 営業を強くする名刺管理『Sansan』 <http://jp.sansan.com>

個人向け 名刺をビジネスのつながりに変える『Eight』 <https://8card.net>

★名刺に関する調査リポート <http://jp.corp-sansan.com/meishi>

【報道関係のお問い合わせ先】 Sansan 株式会社 広報部 担当：磯山

メール：pr@sansan.com TEL：03-6419-3131 FAX：03-3409-3133 直通：080-9364-7720